

## 第37回 歴史&ハイキング例会 実施報告書

～渋谷スクランブルスクエア等の散歩コース～

2022年11月17日

当番世話人 櫻井 實

第37回歴史&ハイキング例会は3年ぶり晴天の下、令和4年11月17日（木）に実施しました。久しぶりの首都圏散歩に期待を寄せられた方も多く8名が参集されました。まずJR原宿駅改札口に午前10時に集まり、懐かしい「原宿駅舎」から様変わりの「新原宿駅舎」前で集合写真撮影。



↑ 旧原宿駅舎

- ・ 2020年3月開業の  
原宿新駅舎を背にして⇒



その後、山手線を左に見ながら線路わきを宮下公園目指して、しばし黄葉した銀杏並木見物。宮下公園は屋上にビーチバレーボール・スケートボード・ボルタリング等の東京オリンピック種目の競技練習場ができ若者中心の広場に変身。公園下はフードコート・若者向けファッションブランド店等で、年寄りが来るような場所ではありませんでした。



しかし、一階は「渋谷横丁」で全国、北は北海道から南は沖縄までの料理が楽しめる居酒屋風の店。昼食は勿論ここで、withアルコールで楽しむ予定です。

宮益坂を左に見て、地下鉄銀座線の渋谷駅を上に見て「ヒカリエ」に進みました。2012年3月開業。東急文化会館跡地に建設され、昔は「プラネタリウム」もあって訪れた人もいらっしゃるでしょう。

「ヒカリエ」11階には「東急シアターオーブ」のミュージカル劇場があり、休憩所からは渋谷スクランブル交差点も眼下に見え、晴れた日には富士山も見える階です。

6～7階はレストランで食事できる場所ですが、流石に若い女性が多く集まります。

「ヒカリエ」2階からは渡り廊下的な通路で道路を渡り、いよいよ「渋谷スクランブルスクエア」駅ビルです。2019年11月1日に開業し、高さ230m、地上47階、地下7階建て。屋上展望空間は当日券大人2,000円で、360度の天空パノラマが堪能できます。



我々、年金生活者は14階にある「NHKプラスクロス SHIBUYA」で体感型デジタルコンテンツを愉oshimimashita。お時間のある時に、11階にある「TSUTAYA BOOKSTORE」(無料)と「SHARE LOUNGE」(有料)で書店としてでなく、カフェとして、コワーキングスペースとしても利用できる場所です。

1階にエスカレーターで下り、外の空気を吸って、工事中のJR渋谷駅を矢印に従って西口に出ました。こちら未だに、バスターミナル・タクシー乗り場の地下移転作業中で足元注意しながらの歩行でした。三番目の高層ビル訪問は、「渋谷フクラス」でした。東急プラザ渋谷跡地にできた高さ103m。

「フクラス(FUKURAS)」の名称は、日本語の「膨らます」に由来し、渋谷及び渋谷フクラスを訪れるすべての人に幸福を大きく膨らませていきたいという思いから名付けられた。

17~18階にレストラン・クラブの「セラヴィ東京(CE LA VI TOKYO)」が2019年12月5日にオープン。ここからも渋谷スクランブル交差点を見下ろせる東京随一のビューとテラスが自慢の飲食複合施設。正午も過ぎ、そろそろお腹もすいてきたので高層ビル見学も終わりにして、いざ「渋谷横丁」へ。



とは言っても、渋谷に来て「忠犬ハチ公」前を素通りするわけにいかず、皆で集合写真撮影。8名全員を撮影するには、他の人に撮影をお願いしなければ、と思っていたら。良いタイミングで欧米人とみられる中年男女が近づいてきて「May I help you?」。すかさず、我がチームの誰かが「Yes, Thank you very much.」と言ったとか、言わないとか。どちらから来たのか、と尋ねたら。「I came from Okurahoma.」 米国人でした。日本入国が緩和され、外国人観光客の姿が見られるようになりました。



\*参加者(敬称略)：上段左・牧田 賢二・住田 勝治・宮地 秀幸・六角 学  
下段左・櫻井 實 ・岩崎 正憲・小澤 敏宣・白岩 仙一 8名

集合写真を撮影し、やっと「渋谷横丁」の横浜中華街店で、晴天の下、三年ぶりに楽しく飲食しました。

以上、